

Igreja dos Lóios - Évora

について

ロイオス (Lóios) 教会 - エヴォラ

ロイオス教会は、15世紀に建てられたゴシック - マヌエル様式の教会ですが、ファサードの一部は18世紀に改修されたものです。 現在は国の記念建造物に指定されています。

教会内部は、サン・ローレンソ・ジュスティニアーノ(São Lourenço Justiniano)の生涯の中からいくつかのエピソードが描かれた、アズレージョ(絵タイル)による見事な装飾が施されています。表現力豊かで、様式的なクオリティの高いこれらのアズレージョは、リスボンに拠点を置く芸術家、アントニオ・デ・オリヴェイラ・ベルナルデス(António de Oliveira Bernardes)の手によって、1711年に描かれたものです。

問い合わせ先

Rua Augusto Francisco Simões